

ネイティブ スピナシア オレラシア (ほうれん草) フェレドキシン-NADP+ レダクターゼ

Cat. No. NATE-0256

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 フェレドキシン-NADP+ レダクターゼは、光合成中に還元フェレドキシンを酸化フェレドキ

シンに可逆的に□換する触媒です。フェレドキシン-NADP(H) レダクターゼは、NADPHまたは低い電位の一電子供与体をプラスチド、ミトコンドリア、および細菌のレドックスベースの代

謝に供給する親水性FAD含有モノマー酵素のファミリーを構成しています。

用途 フェレドキシン-NADP+還元酵素は、シアノバクテリアのチラコイド膜におけるフェレドキシ

ン依存性脂肪酸不飽和化のためにin vitroで使用されました。また、グリセルアルデヒド-3-リ

ン酸脱水素酵素の調節にも使用されました。

別名 EC 1.18.1.2; フェレドキシン-ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸還元酵素; フェ

レドキシン-NADP+ 還元酵素; TPNH-フェレドキシン還元酵素; フェレドキシン-NADP+酸化 還元酵素; NADP+:フェレドキシン酸化還元酵素; フェレドキシン-TPN還元酵素; フェレドキシン-NADP+-酸化還元酵素; NADPH:フェレドキシン酸化還元酵素; フェレドキシン-ニコチン

アミド-アデニンジヌクレオチドリン酸 (酸化型) 還元酵素; 9029-33-8; FNR

製品情報

由来 ホウレンソウ (Spinacia oleracea)

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.18.1.2

*CAS*登□番号 9029-33-8

活性 > 15単位/mg 固体、二次活性: > 10単位/mg 固体 NADPH ジアフォラーゼ

単位定義 1ユニットは、ほうれん草フェレドキシンとNADPの存在下で、25°CでpH 7.5の条件下で、1

分あたり1.0ミリモルのシトクロムCを減少させます。

保管・発送情報

保存方法 –20℃